



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日

上場会社名 堀田丸正株式会社

上場取引所 東

コード番号 8105 URL <http://www.pearly-marusho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 徹

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 矢部 和秀

TEL 03-3548-8139

四半期報告書提出予定日 平成24年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (平成24年11月14日開催予定 機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	5,311	31.3	3	—	14	—	26	—
24年3月期第2四半期	4,046	△9.7	△23	—	△5	—	△12	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 23百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △10百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	0.58	—
24年3月期第2四半期	△0.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
25年3月期第2四半期	6,358		3,088		48.6	
24年3月期	5,624		3,111		55.3	

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 3,088百万円 24年3月期 3,111百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	27.4	95	137.5	108	41.6	100	94.4	2.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	49,280,697 株	24年3月期	49,280,697 株
25年3月期2Q	3,381,951 株	24年3月期	3,379,951 株
25年3月期2Q	45,899,448 株	24年3月期2Q	45,910,721 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等により緩やかに内需が持ち直しているものの、海外での景気減速や円高の長期化などによる生産活動の減少、消費税増税の不安などによる個人消費の低迷、中国リスクの顕在化などにより、不透明な状況が続いております。

当衣料業界におきましては、個人消費が回復の傾向にありますが、天候不順の影響を受け不安定に推移しております。

このような事業環境のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間は、当社の連結子会社であるHMリテーリングス株式会社が、当社の親会社である株式会社ヤマノホールディングスより、平成24年4月1日付で和装小売事業を譲受けました。これにより売上高及び売上総利益は増加いたしました。また、貸倒引当金戻入益を特別利益に計上した結果、売上高53億11百万円（前年同期比31.3%増）、営業利益は3百万円（前年同期は営業損失23百万円）、経常利益は14百万円（前年同期は経常損失5百万円）、四半期純利益は26百万円（前年同期は四半期純損失12百万円）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりであります。

和装事業は、平成24年4月1日付でHMリテーリングス株式会社において和装小売事業を譲受け、当社との取引が連結上消去されたことにより、売上高は減少いたしました。また、販売経費などの見直しを行った結果、売上高は8億72百万円（前年同期比3.0%減）、セグメント利益は42百万円（前年同期は38百万円のセグメント利益）となりました。

寝装事業は、マットレスを中心としたウレタン製品の売上げが伸びず売上高は減少しましたが、経費の削減によりセグメント利益は大幅に改善いたしました。この結果、売上高は4億66百万円（前年同期比15.7%減）、セグメント利益は10百万円（前年同期は1百万円のセグメント利益）となりました。

洋装事業は、量販店統合の影響を受けて子会社の売上高が減少しましたが、事業所の統合によりセグメント利益は増加しました。この結果、売上高は18億15百万円（前年同期比3.1%減）、セグメント利益は27百万円（前年同期は22百万円のセグメント利益）となりました。

宝飾・バッグ事業は、一部高級品への購買意欲が持ち直しつつありましたが、売上高は微減となりました。この結果、売上高は67百万円（前年同期比1.8%減）、セグメント利益は6百万円（前年同期は3百万円のセグメント利益）となりました。

意匠擦糸事業は、国内市場及び中国市場の擦糸需要が落ち込んだことにより、売上高、セグメント利益ともに減少いたしました。この結果、売上高は5億61百万円（前年同期比13.8%減）、セグメント利益6百万円（前年同期は17百万円のセグメント利益）となりました。

和装小売事業は、個人消費の回復で売上げが好調に推移した結果、売上高は15億29百万円、セグメント利益は27百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、63億58百万円（前連結会計年度末比13.1%増）となりました。これは主に営業譲受に伴い、のれん、商品及び製品、敷金及び保証金が増加したことによるものです。一方、負債は32億70百万円（前連結会計年度末比30.1%増）となりました。これは主に営業譲受に伴い、支払手形、買掛金及び未払金が増加したことによるものです。純資産は30億88百万円（前連結会計年度末比0.7%減）となりました。これは主に配当によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間までの業績動向を踏まえ、平成24年5月16日に公表いたしました平成25年3月期の通期業績予想を修正いたします。

詳細につきましては、本日(平成24年11月7日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	563,864	690,935
受取手形及び売掛金	2,001,413	1,918,877
商品及び製品	1,340,016	1,698,531
仕掛品	25,312	22,958
原材料及び貯蔵品	61,464	52,875
短期貸付金	125,332	26,105
前渡金	1,039	11,477
前払費用	36,196	51,013
未収入金	18,804	173,355
預け金	16,901	10,300
その他	3,907	24,845
貸倒引当金	△70,120	△64,230
流動資産合計	4,124,134	4,617,044
固定資産		
有形固定資産	348,081	386,087
無形固定資産		
のれん	68,214	395,361
その他	28,713	47,590
無形固定資産合計	96,928	442,951
投資その他の資産		
投資有価証券	66,136	73,508
長期貸付金	678,219	265,429
破産更生債権等	391,891	161,353
長期前払費用	45,616	44,425
敷金及び保証金	115,105	368,102
その他	177,539	184,413
貸倒引当金	△419,522	△184,676
投資その他の資産合計	1,054,986	912,556
固定資産合計	1,499,996	1,741,594
資産合計	5,624,130	6,358,639

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,927,967	2,243,025
短期借入金	143,000	146,000
1年内返済予定の長期借入金	46,560	20,160
未払法人税等	24,893	34,696
未払消費税等	28,298	15,838
賞与引当金	11,050	4,600
返品調整引当金	20,714	11,965
未払金	125,548	279,193
その他	93,820	407,050
流動負債合計	2,421,851	3,162,529
固定負債		
長期借入金	31,840	24,160
長期未払金	56,856	48,374
繰延税金負債	2,315	53
資産除去債務	—	23,832
その他	—	11,085
固定負債合計	91,011	107,505
負債合計	2,512,862	3,270,034
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,975,070	1,975,070
資本剰余金	273,652	273,652
利益剰余金	1,044,258	1,024,925
自己株式	△188,159	△188,254
株主資本合計	3,104,821	3,085,393
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,153	4,146
為替換算調整勘定	△1,707	△934
その他の包括利益累計額合計	6,446	3,211
純資産合計	3,111,267	3,088,604
負債純資産合計	5,624,130	6,358,639

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	4,046,072	5,311,642
売上原価	2,707,754	3,063,828
売上総利益	1,338,317	2,247,813
販売費及び一般管理費	1,362,082	2,244,253
営業利益又は営業損失(△)	△23,765	3,560
営業外収益		
受取利息	7,767	4,869
受取配当金	1,056	1,154
受取賃貸料	5,081	5,390
貸倒引当金戻入額	5,677	—
その他	4,230	6,280
営業外収益合計	23,813	17,695
営業外費用		
支払利息	2,828	2,865
その他	2,735	3,528
営業外費用合計	5,563	6,394
経常利益又は経常損失(△)	△5,514	14,861
特別利益		
貸倒引当金戻入額	13,051	61,105
固定資産売却益	196	135
その他	—	209
特別利益合計	13,248	61,450
特別損失		
有形固定資産除却損	406	1,147
事務所移転費用	9,887	—
店舗閉鎖損失	—	5,409
貯蔵品売却損	—	9,003
減損損失	—	183
その他	—	3,869
特別損失合計	10,293	19,612
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,559	56,699
法人税、住民税及び事業税	9,856	30,131
法人税等合計	9,856	30,131
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△12,416	26,568
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△12,416	26,568

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△12,416	26,568
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,874	△4,007
為替換算調整勘定	416	772
その他の包括利益合計	2,290	△3,234
四半期包括利益	△10,125	23,333
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△10,125	23,333

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,559	56,699
減価償却費	7,309	22,526
のれん償却額	15,158	53,192
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△46,994	△242,395
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,700	△6,450
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△3,976	△8,748
受取利息及び受取配当金	△8,824	△6,024
支払利息	2,828	2,865
売上債権の増減額(△は増加)	92,134	386,998
たな卸資産の増減額(△は増加)	23,813	△7,422
仕入債務の増減額(△は減少)	△157,242	△144,184
長期未払金の増減額(△は減少)	△43,549	△8,481
その他	65,470	218,680
小計	△53,731	317,255
利息及び配当金の受取額	8,824	6,024
利息の支払額	△2,760	△2,723
法人税等の支払額	△20,145	△20,389
営業活動によるキャッシュ・フロー	△67,813	300,167
投資活動によるキャッシュ・フロー		
担保預金の増減額(△は増加)	11,036	19,413
有形固定資産の取得による支出	△1,656	△14,030
有形固定資産の売却による収入	200	6,914
無形固定資産の取得による支出	△1,358	△7,050
投資有価証券の取得による支出	△768	△813
投資有価証券の売却による収入	562	—
事業譲受による支出	—	△597,535
貸付けによる支出	—	△664
貸付金の回収による収入	35,381	512,967
敷金の差入による支出	△8,017	△17,977
敷金の回収による収入	4,320	21,426
投資活動によるキャッシュ・フロー	39,698	△77,349
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△12,000	3,000
長期借入れによる収入	60,000	—
長期借入金の返済による支出	△31,520	△34,080
自己株式の取得による支出	△41	△95
配当金の支払額	△45,570	△45,326
財務活動によるキャッシュ・フロー	△29,131	△76,502
現金及び現金同等物に係る換算差額	163	167
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△57,082	146,483
現金及び現金同等物の期首残高	269,033	544,451
現金及び現金同等物の四半期末残高	211,950	690,935

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント						その他 (注)1 (千円)	合計 (千円)	調整額 (注)2 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3 (千円)
	和装事業 (千円)	寝装事業 (千円)	洋装事業 (千円)	宝飾・パッ ク事業 (千円)	意匠燃糸事 業 (千円)	計 (千円)				
売上高										
(1) 外部顧客に対 する売上高	899,431	553,211	1,873,179	68,677	651,571	4,046,072	—	4,046,072	—	4,046,072
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	1,354	1,354	△1,354	—
計	899,431	553,211	1,873,179	68,677	651,571	4,046,072	1,354	4,047,426	△1,354	4,046,072
セグメント利益 (又はセグメント 損失(△))	38,324	1,370	22,498	3,638	17,182	83,014	643	83,658	△107,423	△23,765

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材派遣事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△107,423千円には、セグメント間取引消去16千円、のれん償却額15,158千円、各報告セグメントに配分していない全社費用92,281千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門経費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント							その他 (注)1 (千円)	合計 (千円)	調整額 (注)2 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3 (千円)
	和装事業 (千円)	寝装事業 (千円)	洋装事業 (千円)	宝飾・バ ック事業 (千円)	意匠燃糸 事業 (千円)	和装小売 事業 (千円)	計 (千円)				
売上高											
(1) 外部顧客に対 する売上高	872,063	466,140	1,815,464	67,436	561,497	1,529,039	5,311,642	—	5,311,642	—	5,311,642
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	39,959	—	—	—	—	—	39,959	1,260	41,219	△41,219	—
計	912,022	466,140	1,815,464	67,436	561,497	1,529,039	5,351,601	1,260	5,352,861	△41,219	5,311,642
セグメント利益	42,089	10,293	27,064	6,879	6,583	27,604	120,514	561	121,075	△117,515	3,560

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材派遣事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△117,515千円には、セグメント間取引消去2,538千円、のれん償却額15,158千円、各報告セグメントに配分していない全社費用104,894千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門経費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

平成24年3月に和装小売事業を目的とした連結子会社を新設し、第1四半期連結会計期間より、同社が和装小売事業を譲受けたことに伴い、報告セグメントを従来の「和装事業」、「寝装事業」、「洋装事業」、「宝飾・バック事業」及び「意匠燃糸事業」の5区分から、「和装事業」、「寝装事業」、「洋装事業」、「宝飾・バック事業」、「意匠燃糸事業」及び「和装小売事業」の6区分に変更しております。

なお、連結子会社の新設は、前第2四半期連結累計期間の報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関して、与える影響はありません。